

～農業をしながら、大三島でグリーンツーリズムを推進～  
鍋島 悠弥さん(今治市(旧上浦町))

大三島青年農業者グループ会員  
しまなみグリーンツーリズム推進協議会会員  
1987年生まれ  
ホームページ <https://sakariba-omishima.jimdofree.com>



☆経営概況☆

レモン5a  
農家民宿「農村ゲストハウスさかりば」

☆ここがポイント☆

平成24年度から地域おこし協力隊で3年間活動後、平成27年度から2年間の研修を経て、平成29年度に就農し、現在規模拡大中。平成30年度からは農家民宿を開業。

■まずは実践から始めようとの思い

島でグリーンツーリズムに取り組みたいと思っている中で、まずは自分が農業を実践してみないことにはしっかりとしたことを伝えることができないと考え、就農することにしました。

地元(大三島)には、しっかりと農業を営んでいる方が多くいるので、いろいろなことを教えてもらったり、農地や機械のあっせんをしてもらったりするなど、ありがたいと感じています。

■移住してきたことの強みを活かす！

自分は、地域おこし協力隊として地域の活動に関わらせてもらっている中で、時間を作ってグリーンツーリズムのインストラクターの認定を受けました。農を本業とすると共にグリーンツーリズムの受け皿となることができるよう、お手伝いができればいいと考えています。

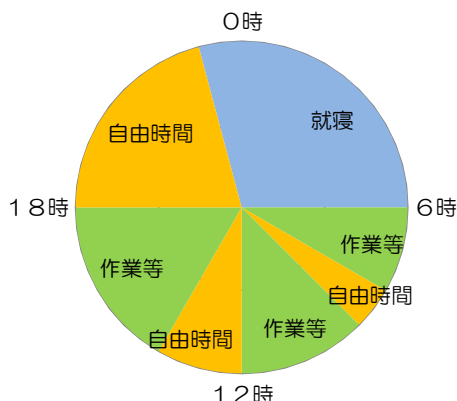


花つきの確認



自然観察会を実施

【一日のライフスタイル（一例）】



【普段の生活について】

基本的には左記のような時間帯で行動していますが季節によっても変わってきます。また、作業といっても黙々と一人で続けるものもあれば、仲間と共にもあるなど様々です。**毎日何かしらの楽しみを見つけながら、一日を過ごしています。**

【一週間のライフスタイル（一例）】

月	火	水	木	金	土	日
【繁忙期】						
← 常に何らかの作業をしています →						
【普通期】						
← 作業等 →					← (都合がつく日が休み) →	



古民家を改修した宿舎



愛車とともにお出かけ

☆これからの夢や目指すもの☆

■グリーンツーリズムで子どもたちをたくさん受け入れたい！

しまなみ地域では、皆さんの努力の結果もあって、グリーンツーリズムで教育旅行を受け入れることができるようになりました。**地元の農家さんもとてやる気があって、活気があります。**これからのグリーンツーリズムをコーディネートしていくことができればと考えています。

☆メッセージ☆

■自分たちの技術を後世に伝えたい！

地域の人たちが持っている技術や文化、生活は、何気ないようでもその場所で培われてきたとても大切なものです。**グリーンツーリズムを活用しながら大三島の素晴らしさを伝え、**多くの方に実りある訪れ方をさせていただきたいと感じています。また、移住してくる方たちの受け皿となることが可能な農家さんも多くいます。まだまだ至らないことが多くありますが、その方たちとしっかりとつながりながら、農業を行っていきたいと思っています。